



国蝶・オオムラサキ を見に行こう！



自然をそのまま生かした緑地公園「台田の杜」には、清瀬でも生息していた蝶「オオムラサキ」の飼育用ケージが設置されています。雑木林の環境整備の象徴として始められたこの事業は、7月12日まで一般公開中とのことで、その様子を見に行ってきました。

市民編集委員
片寄明香さん

国蝶「オオムラサキ」の舞う雑木林の再生を目指して

高さ8尺、幅5尺、奥行き10尺のケージのなかに入ると、エノキの鉢植えが並んでいます。「オオムラサキ」の幼虫はエノキの葉しか食べないそうです。その上にはたくさんの幼虫が。葉と同じ綺麗で鮮やかな緑色をしているのでよく見ないとわかりません。そして葉と区別がつかないよう擬態したサナギもぶら下がっていました。サナギは、2週間程で羽化しますが、なかには蟻に食べられたり、うまく羽化することができずに死んでしまうものもいるそうです。

メスの方が羽化するまでの期間が長いため、オスが先に羽化します。メスの方が大きく、羽がしっかりしていて羽ばたきも力強く、飛んでいる時には羽音が聞こえる程です。

成虫の餌は樹液ですが集めることが難しく、飼育には発酵させた果実をあげるそうです。ここでは熟したバナナをストッキングに入れて所々に吊るしてありました。

カブトムシやクワガタも

この餌の甘い香りに誘われて、カブトムシやクワガタもケージの網に寄ってくるそうです。私が伺った6月中旬ではカブトムシが飼われていて、クワガタはまだ幼虫として飼育されていました。子どもたちに人気です。

羽化の様子を直接観察

飼育体験の募集もしており、今年は19組が参加している



オオムラサキの幼虫

エノキの葉に擬態したサナギ

オオムラサキ(メス)

そうです。また、サナギから成虫へ羽化する様子を観察できるよう学校への貸し出しもしています。そして成虫になった蝶はケージに返されます。市内でこの蝶の生息が確認されるまでは生態系の問題があるため、むやみに放蝶することはしないということです。

終わりに

取材の日にはもうすでに100匹以上が成虫になっているとのことでしたが、自然界では成虫になれる確率は1パーセント未満だというお話を伺い、改めて自然界の厳しさ、このように飼育することの大切さを実感しました。

今年は西多摩丘陵に生息している幼虫を譲り受けることができ、別ケージで飼育観察し、違いを調べているそうです。類似している「ゴマダラチョウ」や外来種の「アカボシゴマダラチョウ」は現在、清瀬で生息している蝶なので、近い将来、「オオムラサキ」も市内で生息確認されることを楽しみにしています。

一般公開は7月12日までですが、今年は全体的に成長が早いので、早めに見に行く方がおすすめです。

オオムラサキケージの一般公開

日時 7月12日までの毎週水曜日午後2時～4時、毎週日曜日午前10時～午後3時(いずれも雨天中止)
場所 伊藤記念公園 台田の杜
※直接会場へ。駐車場あり。10人以上の場合のみ平日に限り予約可。詳しくは下記へ。
問合せ 水と緑の環境課緑と公園係 ☎ 042・497・2098



実物大のオオムラサキ(オス)

オオムラサキ

- チョウ目タテハチョウ科
- ◆日本昆虫学会で国蝶に指定
- ◆日本に分布するタテハチョウ科のなかでは最大級で羽を広げると10センチ程
- ◆環境省の準絶滅危種に指定されている

清瀬市・武蔵村山市が

「ひまわりフレンドシップ協定」を締結

市は武蔵村山市と「ひまわりフレンドシップ協定」を締結しました。平成29年度に両市が実施するひまわり関連事業に関し、行政間の広域連携・地域活性化の観点から、相互に連携・協力することに合意しました。

今後、産業・観光の分野で交流を深め、相互の友好関係を発展させていきます。

問合せ 産業振興課産業振興係 ☎ 042・497・2052

『ひまわりガーデン武蔵村山』情報

開園期間 7月15日(土)～8月10日(木)午前9時～午後5時(最終入園時間は午後4時50分)。7月16日(日)に開園式を行います
場所 武蔵村山市緑が丘1460(村山団地北西部)
問合せ 武蔵村山市観光課 ☎ 042・565・1111(内線224)



平成28年度武蔵村山フォトコンテスト最優秀賞

『きよせにんじんジャム』

ポイントシール2倍キャンペーン！

「きよせにんじんジャム」をご利用いただいている多くの方に感謝の気持ちを込めて、にんじんジャムを1個お買い求めいただくごとに、ポイントシールを2枚差し上げます(通常は1枚)。10枚集めると、にんじんジャムを1個プレゼントします。

取扱店は、オレンジ色の旗が目印です。詳しくは清瀬商工会ホームページ <http://jam.kiyose.or.jp>へ。

キャンペーン期間 7月1日(土)～25日(火)
問合せ 清瀬商工会 ☎ 042・491・6648



にんじんジャム

ニンニンくんポロシャツを販売中

清瀬市公認となった清瀬商工会にんじんキャラクター「ニンニンくん」のプリントロゴ入りポロシャツを販売中です。販売店にはポスターを掲示しています。

価格 1,600円
問合せ 清瀬商工会 ☎ 042・491・6648



ニンニンくんポロシャツ

『都市鉱山からつくる！

みんなのメダルプロジェクト』に参加します

2020年に東京で開催されるオリンピック・パラリンピック競技大会の入賞メダルに、不要になった小型家電に含まれるリサイクル材が活用されます。

東京2020組織委員会が主催するこの取り組みに、全国の自治体が小型家電の回収で協力することになり、清瀬市もこのプロジェクトに参加します。

平成29年7月1日から平成31年3月31日までの期間については、現在対象品目となっている小型家電に「携帯電話」を加え、期間中に市内13か所に設置されています「使用済み小型家電回収ボックス」へ投入いただきますとリサイクル材になります。

※集められた携帯電話はドリルなどで破碎処理しますが、ボックス投入前に個人情報等のデータの削除にご協力願います。

※プロジェクトの詳細は…プロジェクトのホームページ(<http://www.toshi-kouzan.jp>)をご確認ください。

主催 東京2020組織委員会「都市鉱山リサイクル」

問合せ ごみ減量推進課ごみ減量推進係 ☎ 042・493・3750

まちかどニュース

身近なイベントや、まちかどの話題を皆さんから募集しています。

まちづくり委員会から市長への提言が行われました

6月1日、第14期まちづくり委員会から平成28年度市長への提言が行われました。

市民の皆さんが貴重な文化的財産を知ること、興味を持つことで清瀬市への郷土愛につながると考え、「清瀬市の歴史的文化的財等の保存について～文化的財産の調査・発見・保存とその公開～」の提言をいただきました。この提言は歴史的な文化財や貴重な樹木などについて①整理・保存②発見・調査③市民への公開の3つの柱を実現しようとするものです。



清瀬市まちづくり委員会新田委員長(右)から提言を受ける渋谷市長